

概況

三徳庵は、平成24年度、「学校に茶道を」という活動目標を掲げて、広報誌で、会員に呼びかけたのにつづき「学校茶道の集い」を開催して、学校での茶道学習に対しての三徳庵の基本姿勢の周知、学習機会の増進を直接・間接的に推進していく体制整備に着手した。平成25年度は、これを受けて実際に指導に当たる際の基本学習を目的とした学校茶道特別研修会を実施し、学校茶道指導者研修修了証を発行した。

また、昨年度からはじめた『定年時代』誌との共催講座、青山学院大学比較芸術学科新入生の茶道体験を継続するほか、新たに初心者の体験教室（「お茶をたててみませんか」）を実施し、地域の人々にも三徳庵に親しんでもらいつつ、茶道普及を図った。

I. 事業の状況

1. 茶道文化研究に関する学術的研究を振興するための顕彰・助成および研究（公益目的事業1）

毎年出版される外部のすぐれた茶道文化研究を顕彰するのみならず、助成金によって、外部の研究者の茶道文化研究をも助成し、あわせて独自の調査研究を行い、それらの成果を公開する。

1. 茶道文化学術研究の顕彰

- ・茶道文化学術賞・茶道文化学術奨励賞をすぐれた研究図書に対して贈呈するため、茶道文化学術賞選考委員会で審議を実施した。

平成25年度の審議結果は、以下のとおり

茶道文化学術賞には、該当作がなかったが、茶道文化学術奨励賞は、木津 宗詮氏『千一翁宗守 宗旦の子に生まれて』（宮帯出版刊）と依田 徹氏『近代の「美術」と茶の湯 - 言葉と人とモノ - 』（思文閣出版刊）の二作品を選定した。

2. 茶道文化研究への助成

- ・茶道文化学術助成を有望な研究課題に対して行い、茶道文化研究を促進するため、茶道文化学術賞選考委員会で審議結果にしたがい、茶道文化学術助成金を、以下の研究計画に与えることとした。

一般助成 小出祐子氏 「数寄屋大工『庄五郎』の事績と系譜に関する調査研究」

3. 調査研究の公開

- ・茶道文化学術助成金の平成23年度研究成果報告書を作成した。

一般助成 三笠景子氏 唐・宋時代の越窯青磁、碗類の器形の変遷について

奨励助成 正田実知彦氏 東京における近代数寄者の作庭活動と庭師
—高橋箒庵と庭師・松本亀吉を中心に—

一般助成 伊藤延男氏（代）宗湛日記にみる茶の湯の空間と所作の総合的研究

以上の内容を持つ報告書は、冊子として配布したほかに、ホームページ上にダウンロード可能な形で、公開した。

- ・調査研究事業の研究項目は、「美学から見た茶道」、「茶道の芸術社会学的研究」、「江戸初期版行茶書類の研究」。

II. 茶道文化体験の提供及び茶道文化体験を提供できる茶道文化普及者の育成（公益目的事業2）

国内外を問わず各地での茶会の開催を通じて、広く茶道文化体験を普及させるため、講演・体験講座等を通じての啓蒙活動を実施。トークショー形式の普及イベント「お茶つながりがおもしろい」を開催した。

1. 茶会の実施（主催）

- ・平成25年度の実施結果は、以下のとおり

春季大茶会	於 護国寺	平成25年4月29日
体験茶会	於 桜花亭（代々木）	平成25年7月31日
軽井沢茶会	於 南ヶ丘倶楽部	平成25年10月27日
仙樵忌茶会	於 徳友会館	平成25年10月6日
秋季大茶会	於 護国寺	平成25年11月4日
初釜	於 徳友会館	平成26年1月6～8日

2. 茶会の実施に対する協力

- ・慈善目的、文化施設公開目的の茶会の実施に対して協力し、茶道文化体験の普及並びに、文化財の公開に協力した。

徳川茶会	於 徳川美術館	平成25年10月19日
護国寺主催 慈善茶会	於 護国寺	平成25年12月8日
東京茶道会 茶筥供養	於 護国寺	平成25年12月15日

3. 茶道文化普及者の育成

- ・大日本茶道学会茶道の点茶実施教習に加えて、点茶理論等の講習を行い、茶道文化体験を普及させることができる人材を育成した。

■茶道講座の開催

- ・主催事業として、本部において、茶道教習、関連文化講座を実施した。
- ・地方での研修会・講習会を実施した。
- ・受託事業として、各地の文化センターで茶道講座を開催した。

(イ) 本部開催

点前 および茶花教習	於 本部教場	通年
点前教習	於 三木記念館	平成 25 年 4 月～平成 26 年 2 月
夏期講習会	於 日本青年館	平成 25 年 7 月 20・21 日
茶道講座	於 本部教場	平成 25 年 9 月 7 日 平成 26 年 2 月 8 日
夏期集中教習	於 本部教場	平成 25 年 8 月 2 日
夏期集中教習 (茶花)	於 本部教場	平成 25 年 8 月 23 日
学校茶道の集い	於 本部教場	平成 25 年 5 月 25 日
学校茶道特別研修会	於 本部教場	平成 25 年 8 月 24・25 日 平成 25 年 12 月 22・23 日 平成 26 年 3 月 22・23 日
半日体験講座	於 本部教場	平成 25 年 11 月 30 日
茶花特別講習 椿	於 本部教場	平成 25 年 12 月 6 日
茶花特別講習 水仙	於 本部教場	平成 25 年 1 月 24 日

(ロ) 大日本茶道学会各支部を拠点とした地方での研修会の実施

福岡研修会	於 大濠公園日本庭園	平成 25 年 6 月 1・2 日 平成 25 年 9 月 14・15 日
愛媛県支部研修会	於 男女共同参画センター	平成 25 年 11 月 24 日
大阪支部研修会	於 門真市ルミエール	平成 26 年 2 月 23 日
静岡研修会	於 富士ゼロシアター	平成 25 年 6 月 9 日 平成 25 年 12 月 1 日
埼玉県支部連合会研修会	於 徳友会館	平成 25 年 9 月 28 日
陽雲の会 (埼玉・群馬県境)	於 陽雲寺	平成 25 年 9 月 29 日 平成 26 年 3 月 1 日
宇都宮支部研修会	於 ホテルニューイタヤ	平成 25 年 6 月 16 日 平成 25 年 11 月 17 日
長野研修会	於 軽井沢 宝性寺 於 駒ヶ根 長春寺	平成 25 年 6 月 23 日 平成 25 年 9 月 28 日
郡山支部研修会	於 麓山荘	平成 25 年 5 月 25 日 平成 25 年 9 月 7 日 平成 25 年 11 月 16 日 平成 25 年 12 月 7 日 平成 26 年 2 月 22 日
会津若松支部研修会	於 会津若松市生涯学習センター	平成 25 年 4 月 7 日 平成 25 年 5 月 13 日 平成 25 年 7 月 1 日

		平成 25年 9月 2日
	会津若松市一箕公民館	平成 25年 11月 11日
	会津若松市生涯学習センター	平成 25年 12月 2日
山形県三支部（酒田・鶴岡・余目）合同研修会	於 遊心館	平成 25年9月21・22日
山形支部研修会	於 宝紅庵	平成 25年 5月 26日

(ハ) 各種文化センター等での茶道講座の受託

朝日カルチャーセンター	東京、横浜、千葉、名古屋
NHK文化センター	郡山、仙台
三越カルチャーサロン	三越本店
よみうり日本テレビ文化センター横浜	横浜

(ニ) 学校等での茶道講座・茶会の受託

新渡戸学園	東京・中野区	平成25年4月～平成26年2月
四谷消防少年団 茶道教室	東京・四谷	平成26年2月22日
藤嶺学園 教場長講演	神奈川県・藤沢	平成25年11月22日
大学茶道部の集い	於 本部教場	平成25年8月4日

4. 教習段階の認定

・申請並びに正教授は履修報告書ならびに筆記試験、長盆は実技試験・筆記試験にもとづいて、茶道教習課程の認定を行って認定証（許状）を発行した。

5. 点前体系の公開

・点前教本の「七事式 上巻」、「中伝 盆点」、「行の行台子」、「棚物」、「長盆 伝書」を再版して、関連教材の充実を図った。

・『茶道の研究』を毎月刊行した（第58巻第5号から第59巻第4号まで）。

・本年度は、茶人として和装への常識が必要とされている状況に鑑みて、教場との対談を収録した『和装のたしなみ』（木村 孝著）を平成25年11月に刊行した。

6. 広報・普及活動

・大日本茶道学会の各地方支部の活動報告をもとめる中で、一般の人々への茶道文化体験の普及に直接結びつくものには、その広報活動に協力。また、支部の記念行事等には講演の交流の機会を設けて、日常から公益財団法人三徳庵の設立目的にも合致する茶道文化普及活動が、大日本茶道学会の地方支部においても実現されるように啓蒙。

茶道体験教室 於 本部教場 平成 25年10月12日

平成 26年2月1日

大日本茶道学会埼玉県支部連合会総会

於 川口 リリアホール	平成25年4月14日
大日本茶道学会千葉県支部総会講話	
於 市川文化会館	平成25年5月12日
大日本茶道学会富山県支部設立1周年	
於 魚津ホテルグランヴィア	平成25年5月18・19日
大日本茶道学会愛媛県支部設立60周年	
於 男女共同参画センター	平成25年11月24日
大日本茶道学会神奈川県支部新春のつどい	
於 ホテルキャメロットジャパン	平成26年1月25日
大日本茶道学会神奈川県支部総会	
於 ホテルキャメロットジャパン	平成26年3月8日
・茶道文化普及のための広報誌「えんじゅ」N0.75、76、77、78を発行した。	
・トークショー「お茶つながりがおもしろいVol.4」（常磐津文字兵衛 田中仙堂）	
於 日経ホール	平成25年8月31日
・西武ホールディングス 千種会添釜 呈茶席	
於 新高輪プリンス	平成25年6月15日
	平成25年11月8日

7. 他の茶道文化団体等との連携

- ・東京茶道会、朝日カルチャーセンターと連携して、茶会、講演会を実施し、茶道文化体験の普及に努めた。

朝日カルチャーセンター新宿 公開講座「五感で楽しむ はじめての茶道」		
於 新宿教室	平成25年10月31日	
東京茶道会	於 護国寺	平成25年10月13日
東京茶道会	於 護国寺	平成26年2月11日
朝日カルチャーセンター東京茶会	於 護国寺	平成25年11月24日
東京茶道会招待茶会	於 護国寺	平成26年2月11日

8. 国際交流の推進

上智大学と調整を取り、平成26年度よりの外国人向け夏期講座での茶道体験カリキュラムを受託することにした。また、近く行われる大きな国際イベントの情報を収集し、呈茶協力の可能性と準備を行った。

III. 茶道関連、図書・用品の販売（収益事業 1）

1. 仕入れ商品の販売

茶道学習に役立つ図書や茶道用品を仕入れ販売し、茶道学習や茶道文化体験への利便性を高めた。

IV. 管理部門（法人会計）

1. 会員

賛助会員を組織して、賛助会費による財団運営の安定化を図っている。

2. 寄附

当法人の事業目的を周知させるパンフレットを作成し配布したほか、公益財団法人に対する寄附の優遇制度も告知し、寄附の促進を図った。